

各施設 FUS ご担当者各位

第 9 回日本経頭蓋集束超音波治療学会 シンポジウム演題ご応募のお願い
『 FUS における診療放射線技師の創意・工夫 』

拝啓

初秋の候、先生方におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より本会の運営に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、第 9 回日本経頭蓋集束超音波治療学会におきまして、集束超音波治療(FUS)をテーマとしたシンポジウムを企画いたしました。つきましては、貴施設における優れた知見をご発表いただきたく、演題のご応募をお願い申し上げます。

現在、FUS の臨床応用および治療成績の向上において、画像誘導やモニタリングを担う診療放射線技師の役割は極めて重要となっております。そこで本セッションでは、現場の最前線でご活躍されている診療放射線技師の皆様による実践的な知恵や技術を結集し、共有・議論する場を設けたいと考えております。

なお、本セッションにおける発表者(筆頭演者)は『診療放射線技師の方限定』とさせていただきます。

施設内の技師の皆様へ本案内をご周知いただき、ぜひ積極的なご応募をご検討いただけますようお願い申し上げます。

日常臨床で培われた貴重なノウハウをご発表いただき、FUS に携わる技術のさらなる発展と横のつながりを深める実りあるセッションといたしたく存じます。貴施設の診療放射線技師の皆様からのご応募を心よりお待ち申し上げます。

敬具

2026 年 9 月 18 日

第 9 回日本経頭蓋集束超音波治療学会
会長 安藤 肇史
(国立病院機構 宮城病院 脳神経外科)

【演題募集に関するお問合せ】

第 9 回日本経頭蓋集束超音波治療学会 運営事務局

アップローズ株式会社

〒440-0886 愛知県豊橋市東小田原町 48 番地 セントラルレジデンス 201

Tel: 0532-21-5731 E-mail: fus@uprores.co.jp

演題募集要項

1. 演題募集期間

2026 年 10 月 19 日 (月曜日)まで

2. セッションテーマ

FUS を行うにあたっての放射線技師の行う創意・工夫

3. 発表対象者(筆頭演者)

診療放射線技師の方

4. 想定する発表内容:

- ・MRI 撮像条件の最適化や工夫
- ・Tractography (神経線維トラクトグラフィー) 作成における実践的な Tips
- ・安全管理や治療精度・治療成績向上を目的に各施設で独自に行っている取り組み
- ・その他、放射線技師の知恵と技術を駆使した創意工夫全般

5. 演題の採否・形式について:

基本的には「シンポジウム演題」としての採択を予定しております。

応募多数の場合やプログラム構成の都合上、「一般口演」でのご発表をお願いする場合がございますので、あらかじめご了承くださいと幸いです。

6. 演題登録方法

登録用抄録データを Microsoft Word ファイルにて作成し、運営事務局までメールにてご提出をお願いします。

7. 抄録

Microsoft Word ファイルにて、日本語 800 文字以内(図表添付不可)でお願いします。

8. 抄録送信方法

【送り先】 第 9 回日本経頭蓋集束超音波治療学会運営事務局 fus@uprores.co.jp

【送信内容】

[件名] 第 9 回日本経頭蓋集束超音波治療学会演題登録(FUS における診療放射線技師の創意・工夫)

[本文] お名前(漢字・フリガナ):

所属施設:

所属部署:

電話番号:

E-mail:

応募セッション: FUS における診療放射線技師の創意・工夫

演題タイトル: